

# 糸あやつりの万華鏡

## 結城座 375年の人形芝居 展

2009年12月3日(木)より開催



写真1：糸あやつり人形を手にする、江戸糸あやつり人形結城座  
十二代目結城孫三郎。撮影/倉持 壮

### 巡回展会期(予定)

- 東京展 INAXギャラリー1(東京)  
会期：2009年12月3日(木)～2010年2月20日(土)  
休館日：日祝日、12/26～1/4
- 大阪展 INAXギャラリー大阪  
会期：2010年3月6日(土)～5月20日(木)  
休館日：水曜日、3/31～4/17
- 名古屋展 INAXギャラリー名古屋  
会期：2010年6月4日(金)～8月19日(木)  
休館日：水曜日、夏期休業

## 開催概要

タイトル : 糸あやつりの万華鏡 - 結城座 375 年の人形芝居  
英語タイトル : A Kaleidoscope on Strings 375 Years of Edo Marionette Theatre YOUKIZA  
企画 : INAX ギャラリー企画委員会  
制作 : 株式会社 INAX  
協力 : 江戸糸あやつり人形 結城座  
入場料 : 無料  
開場時間 : 10 時 ~ 18 時 (東京会場) 10 時 ~ 17 時 (大阪・名古屋会場)  
WEB サイト : <http://www.inax.co.jp/culture/>

## 各会場の住所および問合せ先

INAX ギャラリー 1 (東京) : 〒104-0031 東京都中央区京橋 3-6-18 INAX : GINZA 2F  
TEL 03-5250-6530 FAX 03-5250-6549  
INAX ギャラリー大阪 : 〒541-0056 大阪市中央区久太郎町 4-1-3 伊藤忠ビル 1F  
TEL 06-6733-1790 FAX 06-6733-1791  
INAX ギャラリー名古屋 : 〒460-0003 名古屋市中区錦 1-16-20 INAX 名古屋ショールーム 2 階  
TEL : 052-201-1716 FAX 052-201-1730

## 本展について

結城座は、徳川家光の治世、1635 年 (寛永 12 年) に、初代結城孫三郎が日本橋で旗揚げした江戸糸あやつり人形一座です。幕府公認の五座(歌舞伎三座の市村座・中村座・河原崎座、薩摩座、結城座)の一つでしたが、いまではその活動を存続する唯一の座となり、国や都の無形文化財にも指定されています。現在は十二代目結城孫三郎を座長とし、伝統を継承する古典から、シェークスピアなどの海外作品や時代性を帯びた新作まで幅広いレパートリーで芝居を繰り広げています。世界各国にあやつり人形はありますが、そのどれとも異なる独特の世界をつくり出す結城座の人形芝居。375 年もの年月をかけて培われてきたその多彩な魅力を紹介します。

結城座があやつる平均的な人形の大きさはおよそ 60 センチ。20 本近い糸でつながれた先には「手板」と呼ばれる操作板があります。人形遣いは片手に手板、もう片方の手で別の糸をもち、人形の様々な動作、繊細な表情を表現します。まるで物言わぬ人形に突然魂が宿ったかのような変化が人形全体に表れます。結城座は長い歴史の中で紆余曲折しながら時代を駆け抜けてきました。そして至ったのが、伝統を守り、伝統を打ち破るという姿勢でした。変化は九代目結城孫三郎のころから起こります。まず江戸時代から伝わる「写し絵」(幻灯機による映写)を人形芝居に取り入れます。また義太夫節の代わりに人形遣いが台詞を語るようになり、さらには役者と人形が同じ舞台上で共演する芝居も登場してきました。今では国内外の演出家、役者、人形作家などとのコラボレーションによって新たな作品を生み出しています。古典を基本に置きながらも、常に革新性をもった芝居づくりに取り組むことが、今の結城座の最大の魅力となっているのでしょうか。

会場での圧巻は、観客を魅了してきた17体の人形とずらりと並ぶ約100の頭(かしら)です。結城座では人形、衣装、小道具など、芝居で登場する多くのものを自分たちでつくります。先の人形や頭は、古典もの以外の新作ものは、串田和美、山口小夜子など多彩なデザイナーや作家との共作です。それぞれの個性が存分に表れ、見ごたえ充分です。また動きの仕組みを解説する男女の裸人形や手板も展示します。そのほか、人形衣装、「写し絵」のための幻灯機類、舞台模型、今までの演目のポスターやパンフレットなどもご覧いただけます。近作「破れ傘 長庵」や「乱歩・白昼夢」は、臨場感溢れる写真で紹介します。映像では十二代目結城孫三郎、初の女性人形遣い、結城千恵、また「乱歩・白昼夢」で参画した斉藤憐、宇野亜喜良、黒色すみれなど関係者のインタビュー、そして過去に上演された古典、創作ものをダイジェストでご覧いただけます。舞台はライブで見ることに価値がありますが、この展覧会では、多岐に渡る演目から、結城座の舞台をつくり上げる要素の一つひとつをじっくりご覧いただけることでしょう。どうぞご期待ください。

### 関連企画のご案内 <大阪展>

#### トーク&デモンストレーション 「結城座 見参！人形遣いの技と舞台の魅力」

講師 / 結城千恵 (江戸系あやつり人形 結城座 人形遣い)  
日時 / 2010年4月27日(火) 6:30 p.m. ~ 8:00 p.m.  
会場 / INAX大阪ショールームイベントスペース

結城座は、江戸から続く唯一の江戸系あやつり人形一座です。古典だけでなく、脚本、演出、人形作家、俳優など外部とのコラボレーションも盛んに行い、独自の人形芝居を繰り広げています。

今回は結城座を先導する一人、十二代目結城孫三郎の実妹、結城千恵さんに自身のバックグラウンドを語っていただきながら、結城座の舞台の魅力を語っていただきます。それだけでなく、実際の人形を使って動かし方などの簡単な解説もしていただきます。是非ご参加下さい。

名古屋巡回時にも関連企画を行います。詳細はWEB サイト上でご案内いたします。

### INAX ブックレットのご案内

#### INAX BOOKLET 『糸あやつりの万華鏡 - 結城座 375年の人形芝居 - 』

(72ページ中カラー44ページ、定価1,575円、2009年12月10日発売)

##### 目次

- 【構成1 / 図版】人形は語る (作家デザインによる人形)  
作家 / 串田和美、山口小夜子、寺門孝之、林静一、飯野和美、結城美栄子
- 【構成2 / 図版】満員御礼 糸あやつりの万華鏡  
演目「破れ傘長庵」舞台シーン  
演目「乱歩・白昼夢」舞台シーン
- 【構成3】演目「乱歩・白昼夢」メイキング  
インタビュー / 斉藤憐(脚本、演出)、宇野亜喜良(美術)、  
黒色すみれ(音楽)、齋藤茂男(照明)
- 【構成4】「傀儡」の家に生まれて  
インタビュー / 十二代目結城孫三郎  
インタビュー / 女性初人形遣い 結城千恵
- 【構成5】結城座考 糸あやつりの妖艶  
インタビュー / 市川染五郎、唐十郎
- 【論考】「結城座の魅力と位置」 大笹吉雄  
撮影・・・倉持壮、装丁・・・A D祖父江慎、デザイン吉岡秀典(コズフィッシュ)

- 本件に関するお問い合わせ -

INAX ギャラリー1(東京) 担当：筧(かけひ)

TEL : 03-5250-6530 FAX : 03-5250-6530

〒104-0031 東京都中央区京橋 3-6-18 INAX : GINZA 3F

INAX ギャラリー大阪 担当：高橋

TEL : 06-6733-1790 FAX : 06-6733-1791

〒541-0056 大阪市中央区久太郎町 4-1-3 伊藤忠ビル 1F

INAX ギャラリー名古屋 担当：大原

TEL : 052-201-1716 FAX : 052-201-1730

〒460-0003 名古屋市中区錦 1-16-20 I N A X 名古屋ショールーム 2 階

< 共通 > E-mail : [xbn@i2.inax.co.jp](mailto:xbn@i2.inax.co.jp)

取材希望および本展覧会の作品写真借用などは上記へお問合せください。

- \* 本プレスリリースの掲載写真は選択ツール等で画像をコピーしてご使用いただけます。
- \* 本展告知以外での使用、転載を禁じます。ご使用に際しては撮影者名をお入れください。
- \* ご使用にあたっては上記担当者までご連絡くださいますようお願いいたします。
- \* 容量が足りない場合および、その他の写真については、担当者までお問合せください。

#### ご提供可能な画像



写真 2:

2005 年「夢の浮橋 人形たちとの源氏物語」より。人形デザイン=山口小夜子。  
黒い糸ではなく、あえて白糸や頭部から伸びる糸一本だけに赤い糸を使用。これは血管を意味しているという。

人形所蔵/江戸糸あやつり人形 結城座 撮影/倉持 壮



写真 3:

1992年「ペレアスとメリザンド」94年「テンペスト」より。人形の頭(カシラ)。人形デザイン=串田和美。原作がメーテルリンク、シェークスピアという戯曲の古典に、斬新なデザインで新風を吹き込んだ。

人形所蔵/江戸糸あやつり人形 結城座 撮影/倉持 壮



写真 4:

左から、2000年「ユピュ王」(デザイン=結城美栄子)、1996年「アリス〜どんどんお家が遠くなる〜」(デザイン=飯野和好)、93年「リチャード三世」(デザイン=林静一)より。様々な外部作家との共作により、多彩な人形たちが生まれた。

人形所蔵/江戸糸あやつり人形 結城座 撮影/倉持 壮



写真5:  
結城孫三郎(ゆうき・まごさぶろう)。1943年、十代目結城孫三郎の次男として生まれる。72年三代目両川船遊、93年十二代目結城孫三郎を襲名。2004年より入門塾を開校、若手の育成にも力を注ぐ。

人形所蔵/江戸糸あやつり人形 結城座  
撮影/倉持 壮

写真6:  
展覧会ポスター  
十二代目結城孫三郎と糸あやつり人形たち。

